

2 主な展示ツール

展示コンテンツについて、大型・小型ディスプレイでの上映、ステージでの実演、スマートフォンを活用した情報提供ツールの活用等により発信します。

活用ツール	内容
大型ディスプレイ (メイン映像)	縦2.5m、幅9mの大型ディスプレイで、「The spiritual heart of japan」、「三重の自然と食」、「三重の技術」を上映。また、忍者や熊野古道の大型画像を背景に記念写真撮影を実施。
小型ディスプレイ (サブ映像)	40インチディスプレイで、伊勢神宮、斎宮、海女、伊勢志摩の自然、熊野古道、先端技術、伝統工芸などを紹介。
ステージ	伊勢神宮の宇治橋をイメージした、尾鷲ひのき（FSC認証）を使用した大型ステージ。樹木や書等を活用した空間演出。
人型ロボット「Pepper」	三重県庁臨時職員、Pepperによる三重県情報の発信（ソフトバンク株式会社協賛）。
仮想試着システム	ディスプレイ装置を活用した伊勢木綿の着物や忍者衣装の仮想試着（東芝ソリューション株式会社協賛）。
デジタル情報スタンド 「PONTANA」	スマートフォンを活用して展示コンテンツの詳細情報や三重の観光情報を電子データで持ち帰りいただく（西日本電信電話株式会社、株式会社ミライト協賛）。